

医療安全対策委員会

委員長：竹本 さと子

1. 活動方針及び活動目標

地域で医療安全を担う医療従事者が必要とする医療安全情報を提供するために、交流会を通じてニーズを把握し、委員会で検討して発信する

2. 活動内容

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日 等	参加者
定例委員会 【マルイトOBPビル】 Zoom併用	活動目標を達成するために、9題の安全に関わるテーマを委員会で取り上げて検討した。	全12回	委員24名
交流会 【各会場】 Zoom・メール開催	支部医療安全交流会 府北4回、府北西4回、府北東3回、 府東4回、市北4回、市西4回、市東 4回、市南6回、堺4回、府南3回、 泉南4回	全44回	661名
教育資料作成 「みんなの医療安全」	令和元年に当委員会で作成した教材を、 医療法の改定や新しい取り組みも加えて 改訂し、ホームページからダウンロード できるようにした。	4月完成	委員8名
「医療安全ポケット マニュアル」作成	一人で頑張る医療安全管理者を応援する 目的で、標準マニュアルを作成し、各 施設の体制に合わせて編集できるように にした。ホームページからダウンロード が可能。	4月完成	委員14名

3. 活動実績

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日 等	参加者
医療安全対策委員会 学習会	委員（理学療法士）による「具体的な転 倒転落対策」のレクチャー	7月	24名
医療安全対策委員会 学習会	委員（事務職）による「転倒転落に関す る法的責任」のレクチャー	8月	22名
医療安全対策委員会 学習会	委員による「臨床倫理を考える」のレク チャー	9月	21名
OSAKA看護だより Vol.150	「暴言暴力、ハラスメントへの対応、説 明・同意書の工夫、マニュアル体系」に 関する実際の取り組みを紹介	5月	50,400部
OSAKA看護だより Vol.151	「医療安全管理者の役割割り」では、業務 の可視化やポイントについて情報発信	7月	52,000部
OSAKA看護だより Vol.152	「胃管挿入時の安全対策、転倒防止対 策」では、事故調支援センターの提言や 実際の取り組みを紹介	11月	53,500部

OSAKA看護だより Vol.153	「モニターアラームのムダ鳴り対策」では、実際の取り組みを紹介。また、「無料イラスト」や「フリー素材」のロイヤリティに注意するよう注意喚起	1月	51,700部
【活動の概要】 委員会で取り上げた9題の安全に関わるテーマや支部交流会からの問題提議案件について、委員会で検討及び検証を深めた。取り上げたテーマは、支部交流会で問題になっていることや立入検査・機能評価等で議題になっていることを中心としている。また、直近で発生した医療事故に関連する情報をタイムリーに入手し、委員会で検討及び注意喚起情報を発信した。 本年度は参集による参加率が高まり、グループワークが活発に行えた。そして、その結果を支部交流会にフィードバックするとともに、看護だよりによる情報発信を図った。教育資材やポケットマニュアルの作成により、様々な医療機関で活用できるよう努めた。			

4. 課題・その他

委員会活動の活性化に伴い、支部交流会からのニーズが委員会の検討事項に反映されるサイクルができた。今後も委員のモチベーションを高め、支部の質の向上を図るためにも、顔の見えるネットワークの強化が重要と考える
--